入院のご案内

茨城リハビリテーション病院

医療法人三星会　茨城リハビリテーション病院

Ibaraki Rehabilitation Hospital

TEL　0297-48-6111（代）

0297-48-6257（患者相談窓口）

令和８年８月１日　現在

強く 優しく 誇らしく 愛をもって

行動指針

◆ 毎日 24 時間リハビリテーション医療とケアを提供する

◆ ICT 活用で効率的な業務と教育を実践し、情報発信しながら地域医療の中核となる

◆ チーム医療の遂行の為、公平感を保ちながら常に優先順位を考える

◆ 国際的に高評価を得る為、日々努力を怠らない

茨城リハビリテーション病院

［目次］

１．入院のご案内について

1.1　入院当日について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
1.2　入院時の持ち物について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
1.3　入院セットについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６

２．入院病棟について

2.1　回復期リハビリテーション病棟について・・・・・・・・・・・・・・・・７
2.2　障害者施設等一般病棟について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９
2.3　NASVA 委託病床について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１

３．入院生活について

3.1　入院中の禁止事項、注意事項について・・・・・・・・・・・・・・・・・１２
3.2　リハビリテーションについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
3.3　ネームバンドについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
3.4　ナースコールの使い方について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
3.5　病室について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
3.6　室内の清掃について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
3.7　持ち物の管理について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
3.8　飲食物の持ち込みについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
3.9　自動販売機について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
3.10　テレビカード・ランドリーについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
3.11　電話について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９
3.12　病院内の移動について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９
3.13　面会について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２０
3.14　外出・外泊について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１
3.15　理容（散髪）について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１
3.16　訪問歯科について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１
3.17　他の医療機関への外来受診・救急受診について・・・・・・・・・・・・２２

3.18　後発医薬品（ジェネリック医薬品）について・・・・・・・・・・・・・２２
3.19　実習生の受け入れについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２

4．会計・書類等の手続きについて
4.1　会計について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
4.2　書類について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３

５．患者様の権利と義務について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２５

６．診療行為に関連した包括同意について・・・・・・・・・・・・・・・・・・２６

７．臨床における倫理方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２８

８．当院における個人情報保護について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２９

９．当院における医療安全の取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３１

１０．当院の感染防止対策について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３２

１１．患者相談窓口について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３３

１２．病院案内図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３４

１３．病院概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３８

１．入院のご案内について

１．１　入院当日について

●入院の日時は、原則平日の１０：３０当院着でお願いしております。
●入院当日は、入院の手続き、主治医の診察、担当スタッフの説明などで、約３時間程度かかります。入院中キーパーソン（主に対応する御家族様）の方には、ご同席、ご対応お願いしております。
●転院日や送迎方法については、連絡をお待ち下さい。
●到着時間に遅れる際は、必ず当院にご連絡下さい。
TEL:０２９７－４８－６２５７（直通）
●入院の際は、感染対策のため、ご自宅のお立ち寄りはお控えいただきますようお願い申し上げます。

１．２　入院時の持ち物について

下記チェックリストを参照いただき、入院当日までにご準備下さい。

●書類

□　入院誓約書　　□　入院歴確認書
□　印鑑（訂正印用）　　□　資格確認証（限度額適用認定証、医療福祉費受給者証等を含む）
□　介護保険証（お持ちの方のみ）　□　マイナンバーカード（お持ちの方のみ）

●日用品

□　靴（スリッパ、サンダル以外）　　□　不織布マスク（1 箱）

１．３　入院セット（CS セット）について

当院では日用品について、日額のレンタルサービスを行っております。
契約は　“株式会社エラン”　と　“御本人様・御家族様”なります。
●加入する場合は、CS セット申込書を入院当日にお持ち下さい。
●入院中いつでも加入が可能です。お近くの看護スタッフにお声掛け下さい。
●請求書は、“株式会社エラン”より、郵送されます。
※詳細は別紙 CS セットのご案内を参照下さい。

入院セット（CS セット）をご利用頂かない場合は、

次に記載の日用品を必ずご用意下さい。

□　普段着（４～５着）　　□パジャマ・下着・靴下
□　フェイスタオル（４～５枚）　□バスタオル（２～３枚）
□　洗面道具（歯ブラシ・歯磨き粉・電気ひげそり・コップ）
□　洗濯物を入れる袋（撥水性のあるもの）２つ
□　ティッシュペーパー
□　眼鏡・補聴器・入れ歯　＋　保管する容器

◎お願い
●持ち物には紛失防止のため、必ずフルネームの記入をお願いします。
●洗濯物の交換は、日曜日・祝日を除く　月曜日～土曜日　8:30～17:00　のみになります。また、昼食の時間帯はお待たせする場合があるので、ご了承下さい。

２．入院の病棟について

２．１　回復期リハビリテーション病棟について

回復期リハビリテーション病棟では、患者様に対して機能の回復や ADL（日常生活活動）能力の向上を図り、社会や家庭への復帰を目的として患者様毎のリハビリテーションを提供いたします。

≪病棟の特徴≫

●充実したリハビリテーションの提供

●リハスタッフ３病棟 100 名以上の手厚い人員配置

●1 日最大３時間　個別リハビリテーションの実施（疾患により変わることがあります）

●３６５日　毎日リハビリテーションを提供しています。

◆入院期限について

回復期リハビリテーション病棟では、疾病によって入院期限が下記の通り定められています。詳しくはお近くの医療スタッフにお尋ね下さい。

	対象疾患	最長入院期間
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎 多発神経炎、多発性硬化症、腕神経業損傷等の発症後もしくは手術後、または義肢装着訓練を要する状態	150日
	高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頚髄損傷および頭部外傷を含む多部位外傷	180日
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の状態、又は２肢以上の多発骨折	90日
3	外科手術又は肺炎などの治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又発症後	90日
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は、膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	60日
5	股関節又は膝関節の置換術後の状態	90日

☆1 日のスケジュールについて

６：００	起床・洗面
７：３０	朝食
午前中	リハビリテーション
	入浴日はリハビリテーション時間を避けて入浴します
	検温
	検査（前日に医師又は看護師が説明します）
１２：００	昼食
午後	リハビリテーション
１８：００	夕食
１９：００	洗面
２１：００	消灯

◆入浴日について

●週に２回の入浴になります。

●お身体の状態により、入浴方法が変わります。

●祝祭日がある週、年末・年始は変則になります。

◆シーツ交換について

●毎週１回交換を行います。

●その他、シーツの汚れた場合は適宜交換します。

※患者様の転倒などの事故が発生した際や、病状の変化があった際には、概ね９時から 21 時の間に電話連絡を差し上げることがあります。それ以外の時間帯であっても主治医の判断により連絡をする場合がありますので、ご理解の程、よろしくお願いします。

２．２　障害者施設等一般病棟について

障害者施設等一般病棟では、主に神経難病や脊髄損傷等の重度の肢体不自由の方を中心に、また回復期リハビリテーション病棟の現行制度には該当しない疾患等にある患者様など、集中的なリハビリテーションを必要としている方へ、多職種の専門チームによる質の高いリハビリテーションやケアを提供いたします。

≪病棟の特徴≫

●充実したリハビリテーションの提供

●１日最大２時間（対象疾患のみ）　個別リハビリテーションの実施

●週６～７日個別リハビリテーションの提供

●短期から長期まで患者様にあった入院が可能

◆対象疾患について

●下記に該当する患者様が対象疾患になります。対象外の患者様も入院が可能な場合があります。

	対象疾患
1	重度の肢体不自由者（脳卒中の後遺症及び認知症の患者を除く） ※身体障害者手帳1・2級所持、もしくは近々申請可能である
2	脊髄損傷等の重度障害者
3	重度の意識障害者 JCS（ジャパンコーマスケール）でⅡ－30以上
4	筋ジストロフィー症患者
5	神経難病患者 パーキンソン病、進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症、多系統萎縮症、多発性硬化症、 重症筋無力症、筋萎縮性側索硬化症、スモン、脊髄小脳変性症、ハンチントン病、ヤコブ病、 亜急性硬化性全脳炎、ライソゾーム病、副腎白質ジストロフィー、脊髄性筋萎縮症、球脊髄性筋萎縮症、 慢性炎症性脱髄性多発神経炎、もやもや病

☆1 日のスケジュールについて

６：００	起床
７：３０	朝食
８：３０頃から	洗面
午前中	リハビリテーション
	入浴日はリハビリ時間を避けて入浴します
	検温
	検査（前日に医師又は看護師が説明します）
１２：００	昼食
午後	リハビリテーション
１８：００	夕食・洗面
２１：００	消灯

◆入浴日について

●週に２回の入浴になります

●お身体の状態により、入浴方法が変わります

●祝祭日がある週や年末・年始は変則になります

◆シーツ交換について

●毎週１回交換を行います

●その他、シーツの汚れた場合は適宜交換します

※患者様の転倒などの事故が発生した際や、病状の変化があった際には、概ね９時から21 時の間に電話連絡を差し上げることがあります。それ以外の時間帯であっても主治医の判断により連絡をする場合がありますので、ご理解の程、よろしくお願いします。

２．３　NASVA 委託病床について

独立行政法人　自動車事故対策機構　から NASVA（自動車事故による脳損傷で重度障害を負った方のための病床）病床の委託をうけています。

病床数：５床

病棟：本館２階（障害者病棟内）

対象者：自動車事故による脳損傷で重度後遺障害を負った方

入院期間：最大３年

≪病床の特徴≫

●専任の看護師が担当

●患者様の心拍、呼吸、体動、睡眠状況をリアルタイムに感知できるモニタリングシステムの採用

●療養環境に配慮（五感を刺激し意識障害を改善します）

●積極的なリハビリテーションの提供

※患者様の転倒などの事故が発生した際や、病状の変化があった際には、概ね９時から21 時の間に電話連絡を差し上げることがあります。それ以外の時間帯であっても主治医の判断により連絡をする場合がありますので、ご理解の程、よろしくお願いします。

ベッド状況や、患者様の病状が回復し入院要件に該当しない場合は、入院が出来なかったり、お待たせしてしまうことがあります。

３．入院生活について

３．１　入院中の禁止事項、注意事項について

●入院中は医師や、病棟スタッフの指示を守り、他の患者様のご迷惑にならないようにお願いいたします。

●火気には特に注意し、火災予防にご協力下さい。

●入院中のアルコール類の飲酒、喫煙は禁止しております。

●アルコール類・たばこ・ライター・鋭利な刃物等の危険物・ペット等の院内への持ち込みは固くお断りします。

●衛生管理上、生花の持ち込みを禁止しております。

●多数の患者様が入院していらっしゃいます。**大きな声、罵声、あるいは他の患者様や病院スタッフに関する暴言、暴力、迷惑となるような行為**（セクシャルハラスメント、カスタマーハラスメントなど）は絶対にお止め下さい。

●病院内は写真・動画の撮影は禁止です。許可なく院内やスタッフ、患者様を撮影しないようお願いします。また、入手した情報を SNS 等にアップロードすることはお控え下さい。

●他の患者様、あるいはスタッフへの営業活動、宗教活動等は禁止しております。

●指定場所以外での携帯電話のご利用は、医療機器等に支障をきたすことがありますのでご遠慮下さい。

●電気器具のご使用は、原則としてご遠慮いただいております。必要な場合は使用できるか検討いたしますので看護師にお申し出下さい。ただし、電熱器類は火災防止のため、固くお断りいたします。

●当院駐車場での長期にわたる駐車はお控え下さい。

●職員に対する謝礼やお心付けはご遠慮しております。

以上の事などが守られず、他の方々のご迷惑になるようなことがありますと退院していただく場合がございます。あらかじめご了承願います。

３．２　リハビリテーションについて

当院では患者様に合わせたリハビリテーションを提供いたします。

●毎週末に翌週分のリハビリテーション予定表を配布します。

予定表は翌週に回収します。（コピーやお持ち帰りはご遠慮下さい）

●当院の１日のリハビリ提供時間について

1）必要性の判断
リハビリは患者様の病気や体の状態を医師が総合的に確認し、治療上有効であると判断した場合に行います。

2）リハビリ内容の決定
医師がリハビリの種類や実施回数を決定します。日々の体調や症状に合わせて、実施する内容や回数を調整します。

3)病棟・疾患別 1日のリハビリ提供時間

<table>
<tr><td rowspan="4">回復期リハビリテーション病棟</td><td>リハビリが必要な疾患</td><td>最長入院日数以内</td><td>最長入院日数以降</td></tr>
<tr><td>脳血管疾患等
廃用症候群</td><td>原則、最大3時間</td><td rowspan="2">原則、最大40分
（条件により、最大2時間）</td></tr>
<tr><td>運動器</td><td>原則、最大２時間</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="3">本館2階</td><td>リハビリが必要な疾患</td><td>入院3ヶ月以内</td><td>入院3ヶ月以降</td></tr>
<tr><td>脳卒中、廃用症候群</td><td>原則、最大40分
（心身状態により、最大2時間）</td><td rowspan="2">40分から2時間
条件により、月合計13回以内
＊1回20分～</td></tr>
<tr><td>脳卒中、廃用症候群以外</td><td>原則、最大2時間</td></tr>
</table>

＊最長入院期間については入院のしおりP7をご参照ください
＊長期間の入院や入院病棟の変更によって一日のリハビリ提供時間が変更となる事があります。
その際はリハビリ担当者よりご説明いたします。

より良いリハビリテーションの提供のため、ご理解・ご協力頂きますようお願いします。

３．３　ネームバンドについて

当院では、誤認防止のため患者様にネームバンド（名前等が記入されている手首にまくベルト）を入院から退院まで着用して下さい。ご理解・ご協力頂きますようお願いします。

３．４　ナースコールの使い方について

枕元のスイッチを押して下さい。看護スタッフが病室に伺います。

●他の患者様の対応により、お待たせしてしまうことがあるかもしれません。

ご理解・ご協力頂きますようお願いします。

３．５　病室について

●患者様の病状や病棟の管理上・安全への配慮を理由に、病室の移動をお願いすることがあります。

●個室については、ご希望の際は優先的にご案内が可能です。料金については下記をご参照下さい。

※患者様の病状や病棟の状況などによって、ご希望に添えないことがあります。

●一人部屋（西館２階、３階）　：　16,500 円／日（税込）
●一人部屋（本館２階、３階）　：　11,000 円／日（税込）
●二人部屋（全病棟）　：　5,500 円／日（税込）

個室

大部屋

３．６　室内の清掃について

清掃業者が病室を清掃します。

清掃担当（レンティック中部）：月曜日から土曜日（日・祝日以外）

お気づきの点があれば、お近くの看護スタッフにお声かけ下さい。

３．７　持ち物の管理について

●全ての持ち物にはっきりとフルネームで記入して下さい。

●暑さ、寒さについては個人差があると思いますが、エアコンの調節は個別での対応は出来ません。衣類や掛け物での調節をして頂く場合もありますので、必要時、掛け物・はおり物を持参して下さい。電熱器具の持ち込みは、火災防止のためご遠慮下さい。

●電化製品の持込は原則できませんが、治療上必要になる場合に限って　持込が許可される場合があります。看護スタッフに御相談下さい。

●携帯電話の持ち込みは可能ですが、患者様自身で管理や操作ができる方に限らせて頂いており、充電の対応も出来ません。また、紛失や破損については、当院では責任を負えかねますので、ご了承下さい。

●入院中は、貴重品や多額の現金等の持ち込みはお控え下さい。また、当院ではお見舞金等のお預かりはできませんので、面会予定のある方へ伝達をお願いします。また、面会の方がお見舞金を置いて行かれた場合、紛失等があっても当院では責任は負いかねます。

備え付けのセーフティーボックスがありますが、万が一、貴重品の紛失があっても、当院では責任を負いかねますのでご了承下さい。

（夜間・休日にセーフティーボックスの鍵を紛失された場合には、直ちに対応できないことがあります。）

●当院に持ち込んだ物品（補聴器・義歯・現金・貴重品含む）について、紛失や破損があっても当院では責任を負いかねます。自己管理が難しい場合は、お持ち帰りをお願いします。

３．８　飲食物の持ち込みについて

●お食事は３食病院より提供されます。

●飲食物の持ち込みは、主治医が病状をふまえ　必要と判断した場合にのみ許可　となります。看護スタッフにご相談下さい。

（持ち込み食の例：ふりかけ、お菓子、ゼリー等）

●持ち込みをされても、衛生管理上持ち込んだ飲食物の持ち帰りをお願いする場合があります。また、生ものは禁止しています。

●食事の種類や水分に制限のある患者様もいらっしゃるため、飲食物は他の患者様に絶対に配らないようにお願いします。

３．９　自動販売機について

●各病棟、正面玄関口、リハビリ室前に自動販売機（飲料）を設置しています。

キャッシュレス決済も可能です。

●自動販売機（食品）を受付前待合室に設置しています。

３．１０　テレビカード・ランドリーについて

●テレビ・冷蔵庫・洗濯機（現金可）のご利用は、テレビカードが必要です。テレビカードは各病棟ロビーの発券機で購入できます。

テレビカードの精算（残り分）は１階受付前の精算機にて返金することができます。必要時にご利用下さい。

テレビカード１枚１０００円　（１５時間分）

テレビ　１００円／９０分　　冷蔵庫　１００円／２４時間

洗濯機　２００円／１回　　乾燥機　１００円／３０分

●病室でのテレビのご利用につきましてはイヤホンをお使い下さい。

同室者の方への安静の配慮をお願いします。

●当院内で洗濯用洗剤は販売していません。洗濯機使用の際は洗剤を持参して下さい。

３．１１　電話について

●公衆電話は本館１階正面玄関、本館２階談話室にあります。

●携帯電話は各病棟に専用エリアが設置されておりますので、通話の際はご利用下さい。（９時～１９時）。病室内での通話は他患者様の迷惑となりますのでご遠慮下さい。

●電話の取次ぎはいたしませんのでご了承下さい。

３．１２　病院内の移動について

お一人で院内や屋外を散歩する際には、主治医の許可が必要となります。病棟を出られる時間は以下のように決められています。

＜院内許可時間＞　７時００分～２０時００分

＜屋外許可時間＞　９時００分～１７時００分

※病室から出られる際は必ずマスクを着用して下さい。

※許可証をナースステーションで受け取り、首から提げて下さい。また、安全のため、スタッフが声をかけることがあります。

３．１３　面会について

●面会可能日　：　毎日（日・祝日含む）

●面会時間　：　14：00～17：30（最終受付時間 17：00）
※30 分程度

●面会人数　：　３名まで
※３名以上の場合は複数回に分けてご案内する場合があります。

●年齢制限　：　15 歳以上
※14 歳以下の方の面会を希望する際は事前に電話で相談下さい。

【注意事項】

●院内ではマスクの着用、手指消毒をお願いしております。

●発熱（37.5℃以上の方）や風邪症状のある方は面会をご遠慮下さい。

●面会時間と治療（リハビリテーション・検査・入浴）時間が重複した場合、治療優先となります。

●患者様の状態により、面会が出来ない場合があります。

●地域や院内の感染流行状況により面会を制限する場合があります。

●面会時、許可なく患者様へ飲食物の提供はご遠慮下さい。

●転倒や事故防止のため患者様の移動等をする際は、看護スタッフにお声がけ下さい。

※面会者の制限を希望される方は、患者相談窓口（TEL：0297-48-6257）にご相談下さい。

３．１４　外出・外泊について

●病院の敷地外に出る時は、医師の許可が必要です。

●病状、感染状況によっては、外出・外泊が許可されないこともありますので、ご了承下さい。

●外出・外泊時はお薬と許可証をお渡ししますので、ベッドサイドに置いてある「外出・外泊のお知らせ」をナースステーションにお持ち下さい。

３．１５　理容（散髪）について

利用には予約が必要です。希望される方は看護師にお申し出下さい。

理容（ハートウィル）：毎週火曜日・金曜日

※入院費の精算時にお支払いになります。

●カット【眉毛、耳毛処理込み】　3,300 円

●顔そりのみ　880 円　※カットにプラスの場合　550 円

３．１６　訪問歯科について

利用には予約が必要です。希望される方は看護師にお申し出下さい。

訪問歯科（くどう歯科）：本館２階、３階　毎週火曜日

西館２階、３階　毎週金曜日

入院時に希望者のみ無料歯科検診を予約します。結果については、くどう歯科様から御家族様に直接ご連絡いたします。検診の結果、治療するかどうかの意向を、くどう歯科様から御家族様に伺います。

３．１７　他の医療機関への外来受診・救急受診について

●他院受診について

入院中に主治医が他の医療機関に受診する必要があると判断した場合、主治医から患者様や御家族様に説明いたします。ご理解の上で外来受診して頂くことがありますので、その際は、付き添いや交通費の負担をお願いしておりますので、ご理解・ご協力よろしくお願いいたします。

●転院について

当院はリハビリテーションの専門病院のため、入院中に専門的な治療や精密検査が必要と医師が判断した場合、対応が可能な病院に転院して頂くことがあります。患者様の病状にもよりますが、緊急性が高いと判断した場合には、自治体救急車を利用します。その際には、看護師が１名同乗しますが、原則的に医師の同乗はありません。予定転院の際には、介護タクシーの利用や御家族様の送迎をお願いすることもあります。

３．１８　後発医薬品（ジェネリック医薬品）について

後発医薬品は先発医薬品に比べて、患者様負担の軽減や医療費の節減につながることから、国が積極的使用を推奨しています。このため、当院では国の方針にしたがい、後発医薬品の使用を推進しています。

３．１９　実習生の受け入れについて

当院は、各種専門学生の臨床実習施設になっています。臨床実習は、実習生が当院の施設内で、当院医療スタッフの指導のもとに患者様に接し、様々な実践的な知識等を学ぶ教育課程です。明日の医療を担う人々の育成のために、ご理解とご協力をお願いいたします。

４．会計・書類等の手続きについて

４．１　会計について

●入院費の請求は、月１回（月末締）、翌月１５日から請求を開始いたします。（15 日が日曜・祝日の場合は、前平日・土曜日に配布いたします）

●請求書は 1 階受付でお預かりしておりますので、お声がけください。

●入院費のお支払いは、原則 10 日以内に 1 階自動精算機、1 階受付または口座振り込みにてお支払いください
※口座振り込みでのお支払いをご希望の場合は事前に受付にお申し出ください。

●会計時間　　平日・休日‥‥８時３０分～２０時００分

※平日１７時以降、日曜・祝日は自動精算機でのクレジットカードのみの支払いになります。
使用可能（VISA、Mastercard、JCB、American Wxpress、Discover、Diners Club）
自動精算機の使用方法は画面案内に沿っていただくか、受付スタッフにお声かけください。

●退院会計は、退院の際に、１階自動精算機、または、受付で精算して下さい。

４．２　書類について

●診断書等の書類が必要な場合には、本館１階の受付で文書申し込みをして下さい。書類が出来るまで原則２週間程度お時間をいただいております。お急ぎの場合は早めに申し込み手続きをお願いします。書類出来上がり次第、事務担当者から御連絡します。

●文書料金：550 円～6,600 円（詳細は院内掲示をご参照下さい）

◆費用について　　※健康保険による一部負担金（1 か月分・31 日で計算）

【70 歳未満の方】

	保　険　区　分					
	限度額認定証なし	ア	イ	ウ	エ	オ
医療費	約 400,000 円	270,300 円＋α	179,100 円＋α	85,800 円＋α	61,500 円	36,900 円
食費	51,150 円 (1 食 550 円)	51,150 円 (1 食 550 円)	51,150 円 (1 食 550 円)	51,150 円 (1 食 550 円)	51,150 円 (1 食 550 円)	25,110 円 (1 食 270 円)
入院費 (合計)	約 450,000 円	約 330,000 円	約 250,000 円	約 150,000 円	約 120,000 円	約 63,000 円

【70 歳以上の方】

	保　険　区　分					
	現役並みⅢ	現役並みⅡ	現役並みⅠ	一般	低所得Ⅱ	低所得Ⅰ
医療費	270,300 円＋α	179,100 円＋α	85,800 円＋α	61,500 円	25,700 円	15,700 円
食費	51,150 円 (1 食 550 円)	51,150 円 (1 食 550 円)	51,150 円 (1 食 550 円)	51,150 円 (1 食 550 円)	25,110 円 (1 食 270 円)	12,090 円 (1 食 130 円)
入院費 (合計)	約 330,000 円	約 250,000 円	約 150,000 円	約 120,000 円	約 51,000 円	約 28,000 円

※高額療養費制度により、高額療養費に該当した月が年に 3 ヶ月以上ある場合、4 ヶ月目からさらに上限額が下がる「多数該当」の仕組みが適用されます。制度利用には、受付窓口にてマイナ保険証、または資格確認証（資格確認証の場合は限度額適用認定証または限度額適用・標準負担額減額認定証）の提示が必要になります。

※長期間にわたり医療費がかかり続けている方の軽減負担として年間上限額が設定されております。申請方法等につきましてはご加入の保険者等にお問い合わせください。

患者さまの権利と義務

「医療」は患者さまと医療提供者とがお互いの信頼関係に基づき、協働することにより成り立っています。とりわけ当院の提供するリハビリテーションに関しましては、患者さまやご家族と私たち医療提供とのより強固なパートナーシップが必要とされます。

そのため、患者さまの基本的な権利を明確にし尊重するとともに、患者さまに守っていただきたい義務についても定め、ここに「患者さまの権利と義務」として制定します。

患者さまの権利

・公平な医療を受けることができます。
・他の医療機関の医師に意見を求めることができます（セカンドオピニオン）。
・ご自身の情報に関して情報開示を求めることができます。
・ご自身の個人情報とプライバシーは保護されます。
・個人として尊重されます。
・治療に関して十分な説明を受けることができます。
・医療行為を選択することができ、説明された医療行為が希望にそわない場合は拒否することができます。

患者さまの義務

・治療に必要なご自身の情報を正確にお伝え下さい。
・ご自身の病態の改善に向けて積極的に治療に取り組んで下さい。
・安心安全な入院生活を送っていただくために、当院の規則とスタッフからの指示を守っていただきます。また、公共の秩序を守っていただきます。
・医療費の支払い請求を受けた時には、速やかにお支払い下さい。

「患者さまの権利と義務」に関して、不明な点がある場合には
スタッフまでお問合せ下さい。

診療行為に関連した包括同意について

当院では、書面で正式な説明同意をいただく診療項目（同意書あり）と、口頭で説明同意を確認させていただく診療項目（同意書なし）に分けて、対応させていただいております。

口頭で説明同意を確認させていただく診療項目は、患者さんへの心身の負担（侵襲度）も少なく、医師が立ち会う必要がないと判断されるものです。また、患者さんの安全確保を目的とした対応、より良い医療のための多職種によるチームの関わり等、診療を円滑に安全に進めるための項目も含まれます。

下記の診療行為に関して、ご理解のうえ、包括的に同意をしていただきますようお願いいたします。また、診療について疑問がある場合は、担当の医師、看護師、あるいは 1 階「患者相談窓口」までお申し出ください。

1.一般項目

問診、視診、理学的診察、内診、体温測定、身長測定、体重測定、血圧測定、リハビリテーション、栄養状態の評価、栄養指導、食事の決定

2.検査・モニタリング（連続測定・観察）

血液検査（血管穿刺）、尿検査、蓄尿、痰や体液の微生物学的検査、病理検査、細胞診検査、心電図、脈波、肺機能検査、脳波検査、超音波検査、呼吸検査（呼気ガス分析）、筋電図、X 線一般撮影、X 線透視撮影、造影剤を用いない CT・MRI 検査、心理検査、心電図・経皮酸素飽和度測定・動脈圧・呼吸換気、皮内反応検査（パッチテスト、スクラッチテスト、皮内反応、ツベルクリン反応、最小紅斑量測定）

※放射線を使用する検査については、X 線検査室・CT 検査室前に掲示してある「放射線を使った画像検査を受ける患者さんへ」をご確認いただくようお願いいたします。

3.処置

除毛、爪切り、口内処置（虫歯・歯周病・義歯の検査と治療、口腔ケア、抜歯等）、耳鼻処置（点耳等）、眼処置（点眼等）、創傷処置、抜糸、痰等の吸引、酸素投与、尿道留置カテーテル、経鼻胃管カテーテル挿入、CV ポート管理、気管カニューレ交換、チューブやドレーン類の固定、ドレーン抜去、シャント圧調整、表在性の生検および穿刺（皮膚生検、表在性の膿瘍穿刺等）、診察室や処置室で行う簡易な手術（縫合、デブリードマン、皮膚切開、抜釘等）、局所麻酔等

4.投薬・注射

通常の投薬、注射（静脈注射・点滴、筋肉注射、皮下注射）、末梢静脈内留置針挿入（点滴ラインの確保）、関節内注射、持続皮下留置針挿入

※上記の診療行為は一定以上の経験を有する者によって行われますが、それでも出血や痛み等の併発症を伴うことがあり得ます。こういった併発症の治療は通常の保険診療として対応いたしますので、

あらかじめご理解くださいますよう、お願いいたします。

5. 調剤薬局等への情報提供について

薬物療法の安全性向上を目的とした円滑な連携のために、必要に応じて調剤薬局や他の医療機関に対して患者さんの薬歴、副作用歴、臨床検査値、お薬に関する説明内容等の情報を提供させていただきます。

6. チーム医療の関わり

当院では、診療科以外に患者さんのケアを充実させるために、必要に応じて、感染対策チーム、医療安全チーム、栄養サポートチーム、褥瘡ケアチーム、認知症ケアチーム等の多職種が診療に参加することがあります。

茨城リハビリテーション病院
病院長
医療安全管理委員会

臨床における倫理方針

茨城リハビリテーション病院では、患者様の尊厳および人権に配慮し医学の進歩に貢献します。

患者の人権を守ります

説明義務（がん告知、知る権利に関するインフォームド・コンセントの徹底）
守秘義務（個人情報保護）
患者さまの立場にたった対応で良好な信頼関係を築くこと

患者の自己決定権を尊重します

治療方法の選択：医療提供者との相互理解による患者様の意思表明を尊重
医療参加：生命理論に関するガイドラインを尊守して、治療を行います

倫理委員会で審議を行い、治療方針を決定します

安楽死、尊厳死、ターミナルケア、延命治療などの生命の尊厳に関する問題
患者の信条と医療行為の妥当性に関する問題

医療の進歩に必要な研究を実施します

説明義務（インフォームド・コンセントの取得）
守秘義務（個人情報保護）
人権擁護（個人利益の優先）
茨城リハビリテーション病院倫理規定の尊守による適正な推進
受託研究審査委員会の審議による受託研究医薬品医療用具の臨床試験の確認

医療法人三星会　茨城リハビリテーション病院　病院長

当院は患者さんの個人情報保護に全力で取り組んでいます

当院は、個人情報を下記の目的に利用し、その取り扱いには細心の注意を払っています。
個人情報の取り扱いについてお気づきの点は、窓口までお気軽にお申し出下さい。院長

当院における個人情報の利用目的

■ 当院での医療サービスの提供
- ○ 他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業所等との連携
- ○ 他の医療機関等からの照会への回答
- ○ 患者さんの診療のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
- ○ 検体検査業務の委託、その他の業務委託
- ○ ご家族等への病状説明
- ○ その他、患者さんへの医療提供に課する利用

■ 診療費請求のための事務
- ○ 当院での医療・介護・労災保険、公費負担医療に関する事務およびその委託
- ○ 審査支払機関へのレセプトの提出
- ○ 審査支払機関又は保険者からの照会への回答
- ○ 公費負担医療に関する行政機関等へのレセプトの提出、照会への回答
- ○ その他、医療・介護・労災保険、および公費負担医療に関する診療費請求のための利用

■ 当院の管理運営業務
- ○ 会計・経理
- ○ 医療事故等の報告
- ○ 当該患者さんの医療サービスの向上
- ○ 入退院等の病棟管理
- ○ その他、当院の管理運営業務に関する利用

■ 企業等から委託を受けて行う健康診断等における、企業等へのその結果の通知

■ 医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等

■ 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料

■ 当院内において行われる医療実習への協力

■ 医療の質の向上を目的とした教育や研究等の活動

■ 外部監査機関への情報提供

1. 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨をお申し出下さい。
2. お申し出がないものについては、同意していただけたものとして取り扱わせていただきます。

3.　これらのお申し出は後からいつでも撤回、変更等をすることが可能です。

診療情報の提供および個人情報の保護に関するお知らせ

当院は、患者さまへの説明と納得に基づく診療（インフォームド・コンセント）および個人情報の保護に積極的に取り組んでおります。

診療情報の提供

◆ご自身の病状や治療について質問や不安がおありになる場合は、遠慮なく、直接、担当医師または看護師に質問し、説明を受けてください。この場合には、特別の手続きは必要ありません。

診療情報の開示

◆ご自身の診療記録の閲覧や謄写をご希望の場合は、所定の手続きにより、個人情報相談窓口に開示をお申し出ください。開示・謄写に必要な実費をいただきますので、ご了承ください。

個人情報の内容訂正・利用停止

◆個人情報とは氏名、住所等の特定の個人を同定できる情報を言います。
◆当院が保有する個人情報（診療記録等）が事実と異なるとお考えになる場合は、内容の訂正・利用停止を求めることができます。担当医師にお申し出ください。調査の上、対応いたします。

相談窓口

◆ご質問やご相談は、各部署責任者または以下の個人情報保護相談窓口をご利用ください。
個人情報保護相談窓口　　医事課
（代表）０２９７－４８－６１１１
社団法人 全日本病院協会 個人情報保護受付窓口

茨城リハビリテーション病院

医療安全の取り組みを紹介します。

すべての医療機関において、医療安全は最重要の取り組み課題の一つに位置付けられています。当院においても質の高い安全で安心な医療を提供することを目標に掲げており、医療安全に関する職員の意識啓発を進めるとともに、医療安全を推進する組織体制を確立することに日々取り組んでいます。当院では医療安全を専門に取り扱う部門として、医療安全管理室を設置しています。その取り組みをご紹介します。

01 医療安全管理室の活動

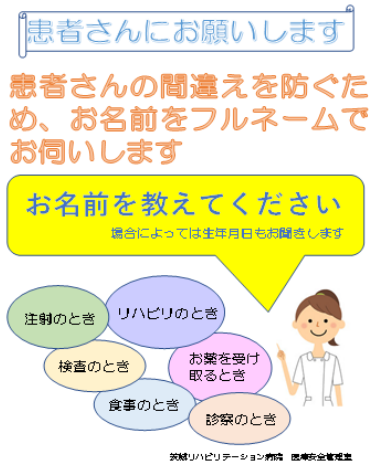
医療安全管理室は院長をはじめ、病院全体の医療安全管理を担う専任のリスクマネージャー、医薬品の安全管理を担当する医薬品安全管理責任者、医療機器の安全管理を担当する医療機器安全管理責任者、その他看護部、事務など多職種で構成されています。活動としては、病院全体の医療安全の啓蒙、医療事故防止策の推進、院内ラウンドや医療安全マニュアルの周知及び定期的な見直し、医療安全に関する情報の発信を行っています。

02 医療安全講習会

全職員を対象に１年に２回、講習会を行い、職員の安全に対する意識やスキルの向上に努めています。職員の意識も高く、多くの職員が積極的に参加しています。

患者さまへ　- 安全な医療を受けるために -

私たち病院スタッフはすべての患者様が安心して診療を受けられるよう医療安全･医療事故防止に取り組んでいますが、より安全な医療を行うためには患者様のご協力も不可欠です。私たちと一緒に医療安全の取り組みに参加してください。



①検査や採血などの処置の際、お名前をお尋ねしたらフルネームでお伝えください

院内には似たような名前の方もいらっしゃいますし、スタッフがお名前をお呼びしても聞き間違えて返事をしてしまうこともありますので、**必ずフルネームをおっしゃってください**。検査や処置のたびに何度もお名前を確認したり名乗って頂くことになりますが、ご協力をお願いします。

②採血部位の確認にご協力ください。

患者様によって採血してはいけない部位や採血してほしくない部位があります。**お名前と一緒に採血部位の確認もさせていただきます**ので、ご協力をお願いします。

医療安全管理室

茨城リハビリテーション病院

当院の感染防止対策について

当院は院内感染管理者を配置し、感染対策チーム（ICT）、感染対策委員会を中心に、院内全体で感染防止対策に取り組んでおります。
また病院間の合同カンファレンス等、感染対策の地域連携にも取り組んでいます。

病院感染症とは？

外来・入院患者さん（または医療従事者）が、病院内で人から人 または医療器具などを介して、原疾患には関係なく罹患した感染症を意味します。
免疫力の低下した患者さんは感染力の弱い菌によっても感染を起こす場合があります。また抗菌薬に耐性をもつ菌による病院感染も注目されており、感染防止対策はどの医療機関でも重要な課題となっています。

主な活動

病院感染対策委員会

構成

【定例1回 / 月、他臨時召集】
院長以下、ＩＣＴ、
各部門の所属長、医療安全管理者

病院全体の方針を検討決定し、対策の推進を図ります。

ＩＣＴ（感染対策チーム）

【定例ラウンド1回 / 週、他随時】

構成

感染管理者以下、医師、看護師、薬剤師、
臨床検査技師、作業療法士、事務職

院内ラウンドやコンサルテーション、マニュアル整備、院内感染発生状況の分析や評価、教育など、機動的、横断的に活動します。連携医療機関との定期的なカンファレンスを行います。

全職員参加勉強会

【年2回以上実施、
手洗い実施テスト年2回】

他、各部署で感染対策の徹底と強化に取り組んでいます。

ご来院される皆様へ

感染予防の基本は手洗いです。
流水または手指消毒製剤での
手洗いにご協力ください。

感染対策委員会

患者相談窓口について

当院では、患者さまやご家族からのご相談、ご要望などに
適切に対応できるよう患者相談窓口を設置しています。
病気や入院治療等に伴い生じる様々な問題や
不安でお悩みのある方はお気軽にご相談ください。

受付時間

月曜日～土曜日　（日・祝祭日・年末年始を除く）

9：00～17：00

相談室の場所

ご相談内容に応じて院内の適切な場所にてお伺いいたします。

担当職員

医療ソーシャルワーカー　等

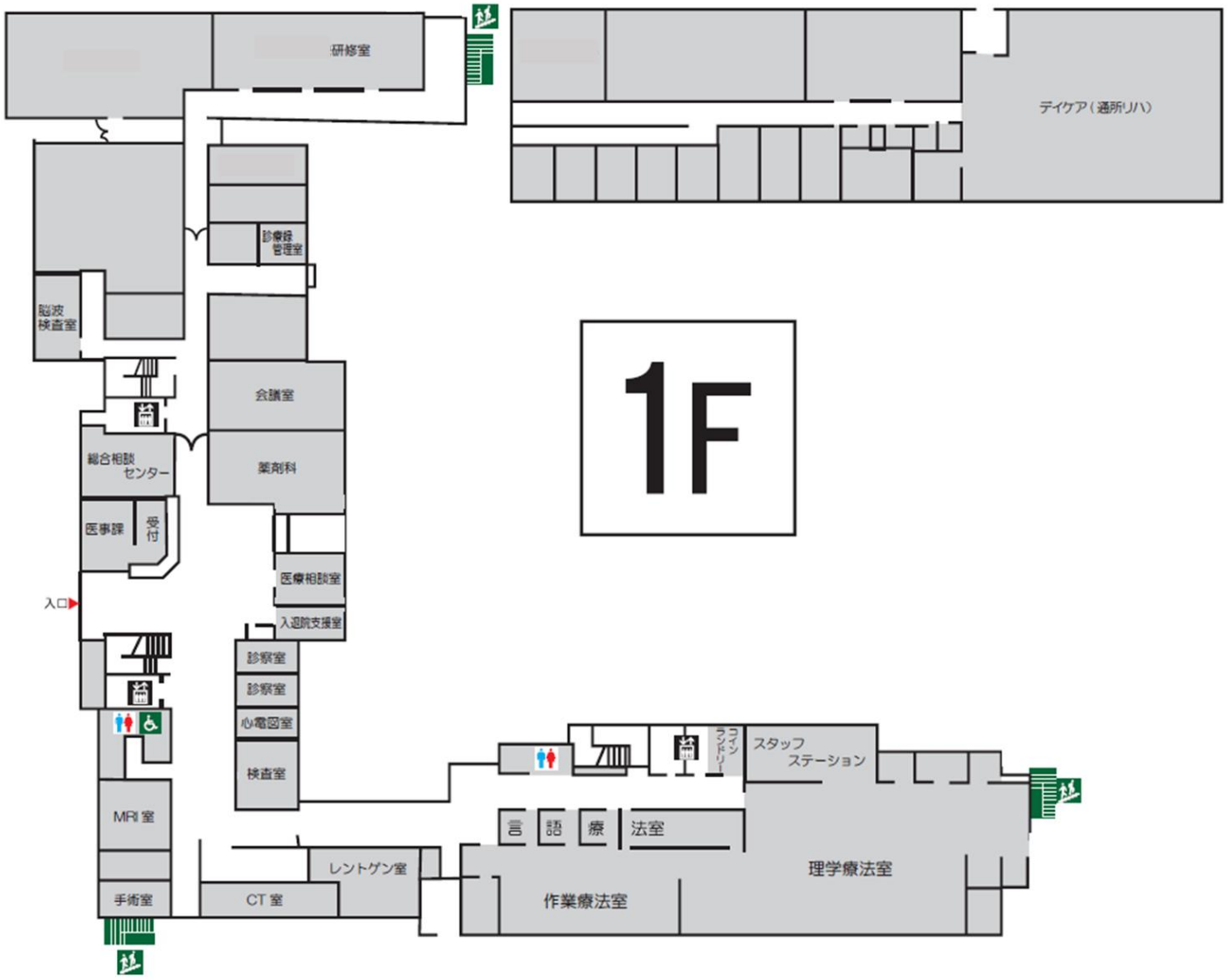
1階総合受付にお申し出ください

※相談内容に関しましては秘密厳守いたします。

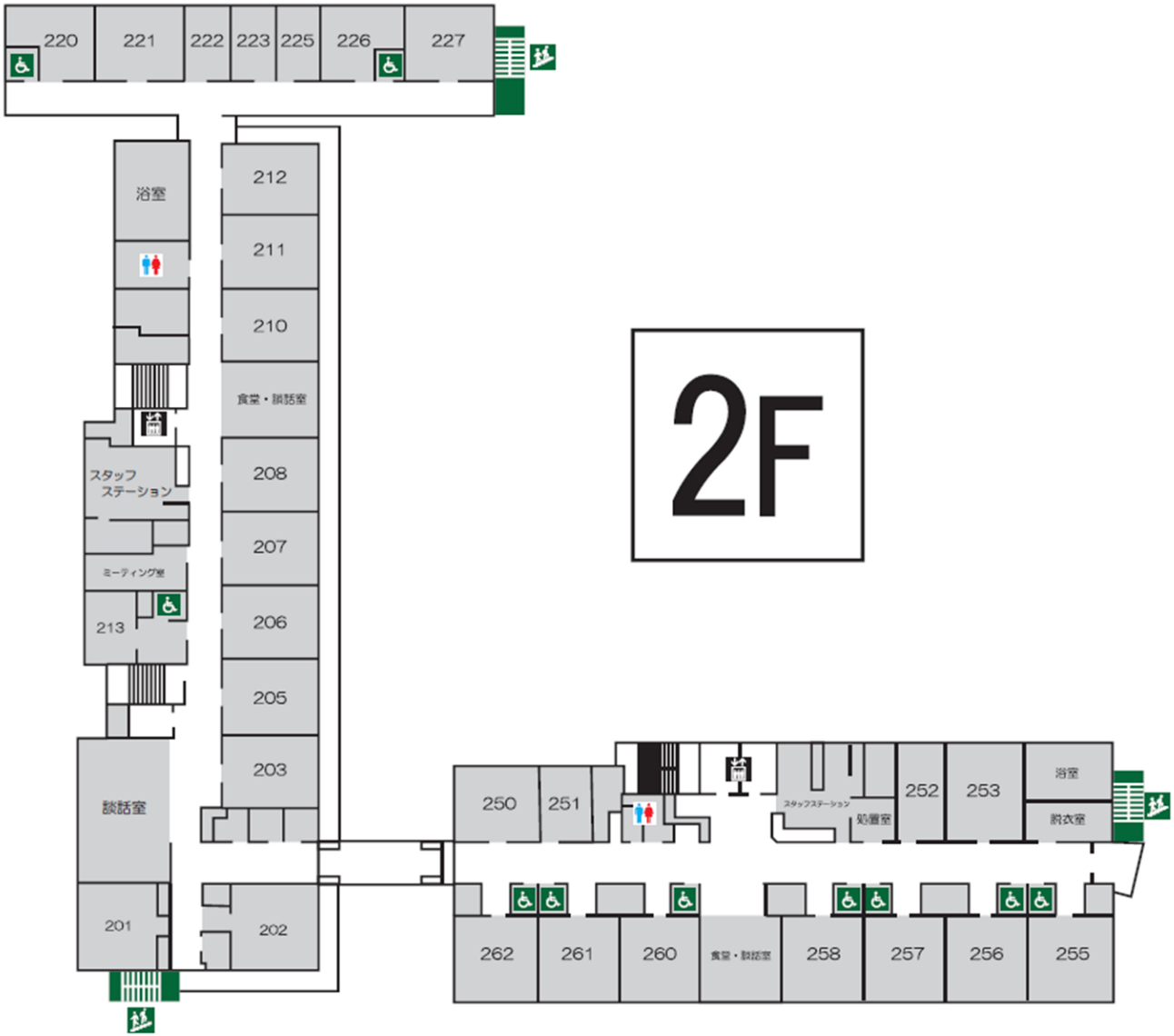
※相談は無料です。

医療法人　三星会
茨城ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院

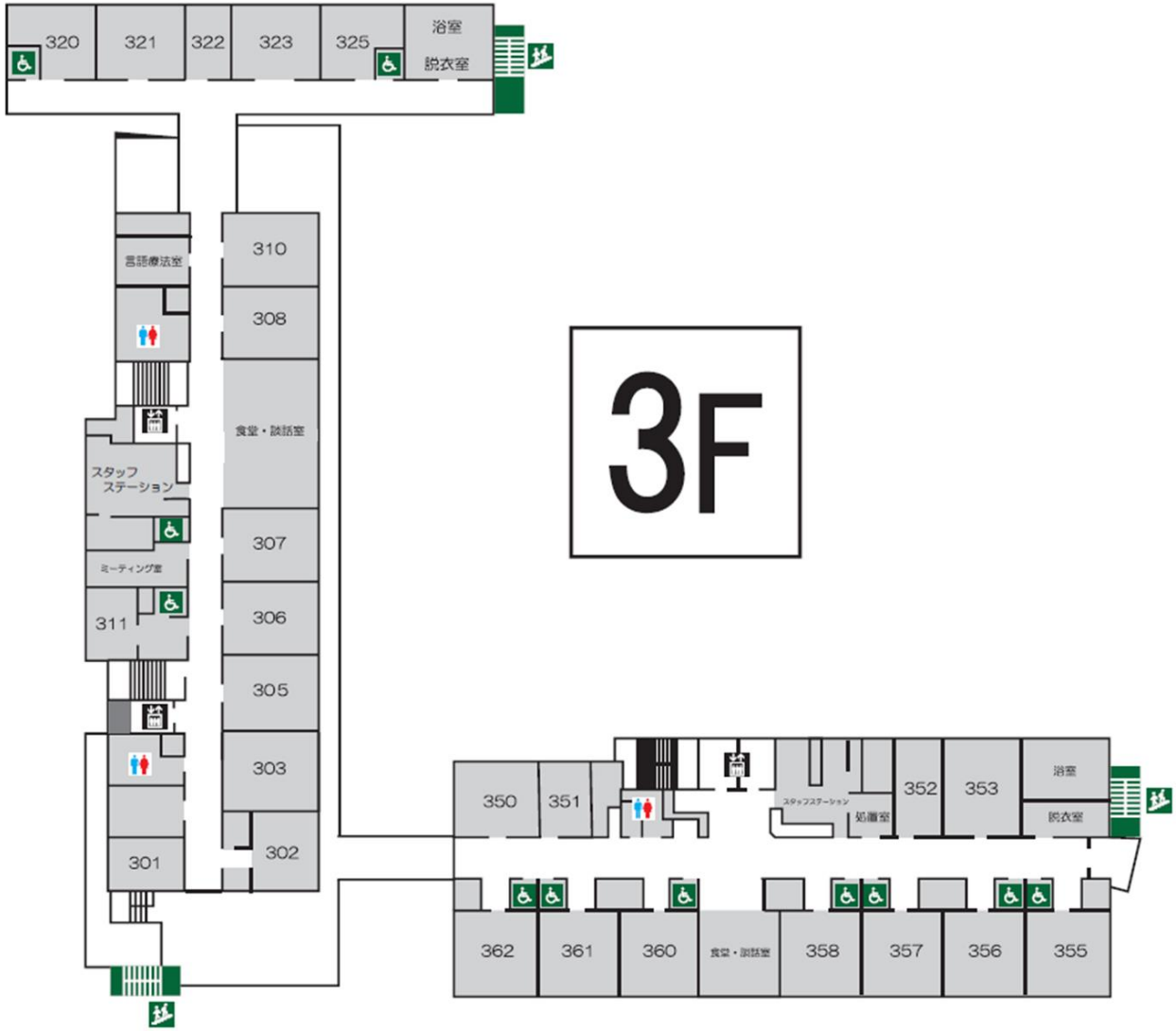
病院案内図


研修室
デイケア（通所リハ）
診療録管理室
脳波検査室
1F
会議室
総合相談センター
薬剤科
医事課
受付
医療相談室
入口
入退院支援室
診察室
診察室
心電図室
検査室
コインランドリー
スタッフステーション
MRI 室
言語療法室
理学療法室
レントゲン室
手術室
CT 室
作業療法室

病院案内図


220
221
222
223
225
226
227
浴室
212
211
210
食堂・談話室
208
207
206
205
203
スタッフ
ステーション
ミーティング室
213
談話室
201
202
2F
250
251
スタッフステーション
処置室
252
253
浴室
脱衣室
262
261
260
食堂・談話室
258
257
256
255

病院案内図


320
321
322
323
325
浴室
脱衣室
言語療法室
310
308
食堂・談話室
スタッフ
ステーション
307
ミーティング室
311
306
305
303
301
302
3F
350
351
スタッフステーション
処置室
352
353
浴室
脱衣室
362
361
360
食堂・談話室
358
357
356
355

●茨城リハビリテーション病院　病院概要

◆医療機関名　　医療法人三星会　茨城リハビリテーション病院

◆所在地　　茨城県守谷市同地字仲山３６０

◆開設者　　理事長　山本　登

◆管理者　　院長　篠田　雄一

◆診療科　　内科、リハビリテーション科、神経内科、整形外科、脳神経外科

◆診療指定　　・保険医療機関　・労災保健指定医療機　・生活保護法指定医療機関

・被爆者一般疾病医療機関　・身体障害者福祉法指定医療機関

・特定疾患医療実施医療機関

◆付属施設　　・訪問看護ステーション　・デイケア　・デイサービス・居宅介護支援事業所

◆施設基準　　・回復期リハビリテーション病棟入院料１　・障害者施設等入院基本料（１０対１）

・障害者施設等入院基本料（１０対１）における看護補助加算

・特定疾患入院施設管理加算　・療養環境加算　・感染対策向上加算３

・認知症ケア加算３　・データ提出加算１　・診療録管理体制加算３

・地域支援・医薬品供給対応体制加算１　・排尿自立支援加算　他

【交通のご案内】

◆電車・バスをご利用の場合

つくばエクスプレス「守谷駅」下車　東口発

茨城リハビリテーション病院行き　無料バス　約１０分

◆車をご利用の場合

常磐自動車「谷和原 IC」より　約１０分

医療法人三星会　茨城リハビリテーション病院

〒302－0112　茨城県守谷市同地字仲山360

TEL:0297－48－6111　FAX:0297－48－6116

URL:https://ymg-irh.jp/sp/